

平成27年3月11日

ご投資家の皆様へ

BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

「フォルティス中国環境関連株式投信」の購入申込受付の停止に関するご連絡

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社設定投信「フォルティス中国環境関連株式投信」（以下「当ファンド」といいます。）の主要投資対象である「BNPパリバ フレキシィーⅢ エクイティ グレーターチャイナ エンバイロメンタル」（以下「外国投資信託証券」といいます。）の購入申込みの受付が、下記の通り停止されることとなりました。

これに伴い、平成27年3月11日より当面の間、当ファンドも購入申込みの受け付けを停止させて頂くことといたしました（「フォルティス中国環境関連株式投信マネープール・ファンド」からのスイッチングによる購入申込みの受付も停止させて頂きます）。換金申込みの受付は通常通り行っております。

なお、外国投資信託証券の購入申込みの受付が再開された段階で、当ファンドの購入申込みの受付を再開させて頂く予定です。

引き続き現地からの情報収集につとめておりますので、新たな情報が入り次第ご報告させて頂きたいと存じます。何卒ご理解賜りますよう、宜しくお願い致します。

敬具

記

外国投資信託証券におきましては、平成20年より昨年11月までの間、キャピタルゲイン課税の支払いの可能性を考慮し、引当金を積み立てておりましたが、中国課税当局の最近の発表によれば、今後いずれかの時点で、当局の承認により確定した額の税金を支払うことになる見込みです。現時点で納税金額は確定しておりませんので、納税の結果、引当金に剰余金額が発生するかどうかについても確定しておりませんが、もし発生した場合は、外国投資信託証券の資産として計上される可能性があります。

そのため、外国投資信託証券の管理事務代行会社であるBNP Paribas Investment Partners Luxembourg S.A.（BNPパリバ インベストメント・パートナーズ・ルクセンブルク エス・エイ）は、税務顧問の助言に基づき、外国投資信託証券の購入申込みの受付を停止いたしました。

以上